

【ふれあい花壇】

6月28日（金）の放課後、小瀬高生と明峰中生が協力しながらふれあい花壇の整備を行いました。小瀬高と明峰中のそれぞれの代表生徒があいさつを交わした後、苗植えを始めました。初めて苗を植える生徒もいて、用務員さんからアドバイスを受けながらしっかりと植えることができました。ふれあい花壇だけではなく、今後も小瀬高と明峰中の生徒が交流を通して触れ合い、連携していけることを期待しています。



明峰中の生徒と挨拶



育てた苗を植えやすいように



一人一人に手渡します



【明峰中で花いけ体験学習】

7月4日（木）5時間目に、片岡優月（1-1）さんと関ひかり（1-1）さんが、明峰中の生徒を対象に花いけ体験学習を開催しました。この授業は、小瀬高等学校120周年記念講演会の事前授業として、花いけの知識や体験を得られるように企画したものです。当日は、花いけバトル全国大会（昨年度）に出場したときの映像を見せながら、いけ方を説明したり、実際に花のいけ方を披露したりしました。また、希望する中学生に流木や竹、花材を使っていけてもらいました。



全国大会の映像を通して



花のいけ方を披露



中学生たちによる体験



代表生徒からのお礼の挨拶

片岡優月さんより

今回の活動で花いけの楽しさをどうやって伝えればいいのか迷いました。実際に明峰中生の前に立つと緊張しましたが、一緒にいけているうちに楽しくなり、できてよかったと思います。

関ひかりさんより

始めは緊張してしまい集中出来ませんでしたが、中学生に教えていくうちに自然に振る舞えるようになりました。中学生たちも楽しんで花をいけてくれたので、花いけの良さが伝わって良かったです。

【野球部壮行会並びに全校応援練習】

7月5日（金）の午後、野球部壮行会並びに全校応援練習を行いました。野球部キャプテンの河野将真（3-2）さんからは、ベスト16を目指して頑張ってきたこと、そして県大会を目指して一戦一戦頑張っていくこと等、決意を表してくれました。また、6月からは放課後の時間を活用して、毎日応援団やチアの練習に取り組んできました。生徒会副会長の生田祐太郎（3-2）さんは、「小瀬高野球部は長い伝統を持ち、チームワークやプレーが凄いいこと、これまで先輩たちが受け継いできた歴史のバトンを、みんなで団結して受け継いで行こう」と熱く語られました。

壮行会の後は、翌日の大会に向けて、応援団長の廣木裕哉（3-1）さんを中心に、応援の仕方について最終確認を2時間近く行いました。一致団結しようと取り組む小瀬高生の心を感じ取る事が出来る時間となりました。



キャプテンの決意から



生徒会からのメッセージ



応援団のエール



応援団員